

# 秦野峠林道の観光ルート化の進捗状況を問う



質問者  
中野 博 議員

① 観光立町を目指し、寄地区の活性のために、秦野峠林道の観光ルート化は、大変重要な計画であると思います。

② 寄付等を受けた湯の沢地区の旧田中邸の跡地利用計画は。



松田と山北を繋ぐ秦野峠林道

① 山北町より秦野峠林道を緊急避難路、観光資源用道路に位置づけ、地域の活性化を図ろうという提案があり、今後、仮称「山北町及び松田町による秦野峠林道に関する広域連携協議会」を立ち上げる予定である。

2020年には、新東名が開通し、近くにスマートインターチェンジができ、観光立町を目指す

**A**  
松田の活性化に繋がりたい  
回答（町長）



② 7月に寄付申出を頂



質問者  
田代 実 議員

## 庶子地区の土地利用を提案、常光沢に明日へ繋がる橋を！

① 松田町は、平成15年2月に日本鉄道建設公団から、住宅開発の一環として庶子地区の土地約14000㎡を購入し、9500㎡を小田急不動産へ売却し住宅分譲が行われました。

しかし、残った2ヶ所の土地は、12年以上も塩漬け状態にあります。この未利用地の活用について、お伺いします。

き、現在、所有権移転の手続中である。この土地活用に関しては、既に数件の問い合わせがあり、町の活性化のために雇用創出ができる商業施設や防災拠点を考え、スपीディーに対応していく。

① 砂利線跡地 4200㎡  
購入当時は、周辺の住宅開発のため道路整備という方針でしたが、立ち消えとなっています。城山と中里が常光沢で分断されていますので、明日に繋がる橋を架けて、さくら保育園手前の1号線までを町道として整備する考えについて。

② 左岸用水吹上げ隣接



道路整備で利便性向上を(砂利線跡地)

**A**  
常光沢に橋を架け利便性の向上を図っていく  
回答（町長）



地 3000㎡  
堤防道路と小田急分譲地に隣接する土地を、公園として整備し地域住民に開放する考えについて。

① 砂利線跡地を生活道路として整備すれば、周辺の未利用地の活性化に繋がる。

また、常光沢に橋を架け砂利線跡地と一体的な

整備をすることによって、防災上の避難路・町道1号線のバイパス的な道路・庶子地区住民の駅方面への道として利用できることから、利便性の向上を図っていく。

② この土地は当初、酒匂川親水広場利用者のために、トイレやシャワーを備えた管理棟を予定していた。

しかし、広場から遠いので、できるならば近くの土地と交換し、管理棟を整備したいという考えがあるが、それまでは、簡易な公園としての利用を含め、地元の方々と相談させていただき、要望を伺い対応していきたい。